

図表目次

<第1章の図表>

表 I 1	ハリデー(1991、p. 27)による言語の機能別一覧	59
-------	-----------------------------	----

<第2章の図表>

図 II 1	20代女性の発話(ピッチパターン「けれどもお…」)	62
図 II 2-1	10代男性の発話(ピッチパターン「コンビニとかでえ…」)	63
図 II 2-2	10代男性の発話(ピッチパターン「コンビニとかさあ…」)	63
図 II 3-1	70代女性の発話(ピッチパターン「だけでもお…」)	64
図 II 3-2	70代女性の発話(ピッチパターン「夜になるとねえ…」)	64
図 II 3-3	70代女性の発話(ピッチパターン「それでね…」)	64
図 II 4-1	イントネーション別第3拍の長さの平均	77
図 II 4-2	イントネーション別第2拍の長さの平均	77
図 II 4-3	第2拍を1としたときの第3拍の長さの比較	77
図 II 4-4	長音と第3拍の長さの比較	77
図 II 5-1	イントネーション別第3拍、第4拍の長さの先行語アクセント型別平均	78
図 II 5-2	イントネーション別第2拍を1としたときの 第3拍の相対的な長さ(先行語アクセント型別平均)	78
図 II 6-1	尾高型に上昇系イントネーションの助詞がついた場合の平均的パターン	79
図 II 6-2	頭高型に上昇系イントネーションの助詞がついた場合の平均的パターン	80
図 II 6-3	平板型に上昇系イントネーションの助詞がついた場合の平均的パターン	80
図 II 7-1	尾高型に非上昇系イントネーションの助詞がついた場合の平均的パターン	81
図 II 7-2	頭高型に非上昇系イントネーションの助詞がついた場合の平均的パターン	81
図 II 7-3	平板型に非上昇系イントネーションの助詞がついた場合の平均的パターン	81
図 II 8-1	尾高型に尻上がり調とがっかり調の助詞が付く場合のパターン比較	83
図 II 8-2	頭高型に尻上がり調とがっかり調の助詞が付く場合のパターン比較	83
図 II 8-3	平板型に尻上がり調とがっかり調の助詞が付く場合のパターン比較	83
図 II 9-1	アクセント、イントネーション別第2拍内平均変化率	85

図Ⅱ9-2	アクセント、イントネーション別第3拍、第4拍の平均変化率	85
図Ⅱ9-3	先行語アクセント型別上昇系イントネーションが付いた場合の 第3拍の変化率(上昇・下降の各局面ごとの変化率)	86
図Ⅱ9-4	先行語アクセント型別非上昇系イントネーションが付いた場合の 第3拍の変化率(上昇・下降の各局面ごとの変化率)	86
図Ⅱ10	談話のタイプと年齢、改まり度合いとの関係	97
図Ⅱ11-1	30代女性の読み上げ音声での「尻上がり」イントネーション発話例	99
図Ⅱ11-2	女子高校生の談話中のいわゆる「尻上がり」イントネーション発話例	99
図Ⅱ11-3	男子高校生の談話中のいわゆる「尻上がり」イントネーション発話例	99
図Ⅱ12	イントネーション型の判別関数値による散布図	100
図Ⅱ13	イントネーション全体の散布図中における知覚実験の刺激音の分布	101
図Ⅱ14-1	50代男性の発話(ピッチパターン「ま今言ったような…」)	102
図Ⅱ14-2	20代女性の発話(ピッチパターン「毎日過ごさなくちゃ…」)	102
図Ⅱ14-3	10代女性の発話(ピッチパターン「自分の世界に…」)	103
図Ⅱ14-4	40代女性の発話(ピッチパターン「この場で…」)	103
図Ⅱ14-5	50代男性の発話(ピッチパターン「まあ右脳を…」)	103
図Ⅱ14-6	10代男性の発話(ピッチパターン「例えば…」)	103
図Ⅱ14-7	10代女性の発話(ピッチパターン「人間的なことは…」)	103
図Ⅱ14-8	20代女性の発話(ピッチパターン「けれどもお…」)	103
図Ⅱ14-9	70代男性の発話(ピッチパターン「それでえ…」)	104
図Ⅱ15	調査音声の散布図	105
図Ⅱ16	尻上がり度に関する調査結果	106
図Ⅱ17-1	尻上がり度と印象に関する調査結果1	106
図Ⅱ17-2	尻上がり度と印象に関する調査結果2	107
図Ⅱ17-3	尻上がり度と印象に関する調査結果3	107
図Ⅱ18-1	「どのような相手に話しているか」に関する調査結果	108
図Ⅱ18-2	「どのような場面で話しているか」に関する調査結果	108
図Ⅱ18-3	「どんな場面で使うと思うか」に関する調査結果	109
図Ⅱ19	「なぜそのような話し方をすると思うか」に関する調査結果	110

図Ⅱ20-1	場面、理由に関する主成分分析の結果 (第1主成分と第2主成分による散布図)	112
図Ⅱ20-2	尻上がり度と各印象に関する主成分分析の結果 (第1主成分と第2主成分による散布図)	112
＜第3章の図表＞		
図Ⅲ1	各イントネーション型の典型的ピッチパターン	125
図Ⅲ1-1	平調	125
図Ⅲ1-2	上昇調	125
図Ⅲ1-3	下降調	125
図Ⅲ1-4	昇降調	125
図Ⅲ1-5	強調	125
図Ⅲ1-6	停滞調	125
図Ⅲ2-1	判別分析によるイントネーション6種類の散布図	130
図Ⅲ2-2	各ベクトルの固有値	131
図Ⅲ3-1	第1ベクトルの標準化判別係数	132
図Ⅲ3-2	第2ベクトルの標準化判別係数	132
図Ⅲ3-3	第3ベクトルの標準化判別係数	132
図Ⅲ3-4	第4ベクトルの標準化判別係数	132
図Ⅲ3-5	第5ベクトルの標準化判別係数	132
図Ⅲ4-1	平調とそれ以外の2群判別の結果	135
図Ⅲ4-2	上昇調とそれ以外の2群判別の結果	135
図Ⅲ4-3	強調とそれ以外の2群判別の結果	135
図Ⅲ4-4	昇降調とそれ以外の2群判別の結果	135
図Ⅲ4-5	停滞調とそれ以外の2群判別の結果	135
図Ⅲ4-6	下降調とそれ以外の2群判別の結果	135
図Ⅲ5	平調の判別結果別ピッチパターン	137
図Ⅲ5-1	停滞調に誤判別された平調	137
図Ⅲ5-2	昇降調に誤判別された平調	137

図Ⅲ5-3	強調に誤判別された平調	137
図Ⅲ5-4	下降調に誤判別された平調	138
図Ⅲ5-5	上昇調に誤判別された平調	138
図Ⅲ5-6	正しく判別された平調	138
図Ⅲ6	上昇調の判別結果別ピッチパターン	139
図Ⅲ6-1	強調に誤判別された上昇調	139
図Ⅲ6-2	平調に誤判別された上昇調	139
図Ⅲ6-3	停滞調に誤判別された上昇調	139
図Ⅲ6-4	昇降調に誤判別された上昇調	139
図Ⅲ6-5	正しく判別された上昇調	139
図Ⅲ7	強調の判別結果別ピッチパターン	140
図Ⅲ7-1	平調に誤判別された強調	140
図Ⅲ7-2	正しく判別された強調	140
図Ⅲ8	昇降調の判別結果別ピッチパターン	141
図Ⅲ8-1	平調に誤判別された昇降調	141
図Ⅲ8-2	停滞調に誤判別された昇降調	142
図Ⅲ8-3	下降調に誤判別された昇降調	142
図Ⅲ8-4	強調に誤判別された昇降調	142
図Ⅲ8-5	正しく判別された昇降調	142
図Ⅲ9	停滞調の判別結果別ピッチパターン	143
図Ⅲ9-1	強調に誤判別された停滞調	143
図Ⅲ9-2	正しく判別された停滞調	143
図Ⅲ10	下降調の判別結果別ピッチパターン	144
図Ⅲ10-1	正しく判別された下降調	144
図Ⅲ10-2	他から下降調に判別されたもの	144
図Ⅲ11	正準判別空間における群の重心による各イントネーションの分布	145
図Ⅲ12-1	上昇調の終助詞の有無に関する判別	148
図Ⅲ12-2	終助詞の有無の判別結果	148
図Ⅲ13	終助詞の有無別上昇調、強調の最終拍の平均パターン	149

図Ⅲ14-1	各ベクトルの標準化係数	150
図Ⅲ14-2	終助詞の有無別判別結果	151
図Ⅲ15	終助詞有無別の昇降調の平均的パターン	152
図Ⅲ16-1	昇降調の終助詞の有無の判別係数	153
図Ⅲ16-2	昇降調の終助詞の有無の散布図(2群判別で正しく判別されたもののみ)	153
図Ⅲ17	昇降調の出現個所	166
図Ⅲ18-1	停滞調の出現個所(ポーズ前)	170
図Ⅲ18-2	停滞調の出現個所(非ポーズ前)	170
図Ⅲ19-1	談話別イントネーション型分布	172
図Ⅲ19-2	朗読談話中の会話部分のイントネーション型分布	172
表Ⅲ1	イントネーションの聴取実験調査の結果	128
表Ⅲ2	6種のイントネーションの判別結果	128
表Ⅲ3	判別関数式	129
表Ⅲ4	絶対値順各ベクトルの判別係数	131
表Ⅲ5	平調とそれ以外の2群判別の結果	132
表Ⅲ6	上昇調とそれ以外の2群判別の結果	132
表Ⅲ7	強調とそれ以外の2群判別の結果	132
表Ⅲ8	昇降調とそれ以外の2群判別の結果	132
表Ⅲ9	停滞調とそれ以外の2群判別の結果	132
表Ⅲ10	下降調とそれ以外の2群判別の結果	133
表Ⅲ11	各2群判別の判別係数	134
表Ⅲ12	平調、上昇調、強調それぞれのパワー及びF0の平均の差の検定結果	140
表Ⅲ13	終助詞の有無による各変数の平均の比較	148
表Ⅲ14	上昇調の終助詞の有無に関する判別結果	148
表Ⅲ15	上昇調と強調及び終助詞の有無による各変数の平均とその比較	149
表Ⅲ16	上昇調、強調及び終助詞の有無についての判別結果	150
表Ⅲ17	終助詞の有無による昇降調の各変数の比較	152
表Ⅲ18	昇降調の終助詞の有無についての判別結果	153

表Ⅲ19	昇降調の出現個所	166
表Ⅲ20	停滞調の出現個所	169
表Ⅲ21	談話別イントネーション型分布一覧	171

<第4章の図表>

図Ⅳ1	コミュニケーション・レベルと言語・場面のタイプ	183
図Ⅳ2	本研究の談話資料の位置付け	185
図Ⅳ3-1	話者別句の長さの後続ポーズ長	187
図Ⅳ3-2	話者別句長と後続ポーズ長の割合	187
図Ⅳ3-3	位置別ポーズ長平均の比較	188
図Ⅳ4-1	ニュース(女性アナウンサー) 各句の長さの後続ポーズの長さ	189
図Ⅳ4-2	ニュース(男性アナウンサー) 各句の長さの後続ポーズの長さ	189
図Ⅳ4-3	小説朗読(女性) 各句の長さの後続ポーズの長さ	190
図Ⅳ4-4	小説朗読(男性) 各句の長さの後続ポーズの長さ	190
図Ⅳ4-5	童話朗読(女性) 各句の長さの後続ポーズの長さ	191
図Ⅳ4-6	童話朗読(男性) 各句の長さの後続ポーズの長さ	191
図Ⅳ4-7	女性アナウンサーの司会 各句の長さの後続ポーズの長さ	192
図Ⅳ4-8	男性アナウンサーの司会 各句の長さの後続ポーズの長さ	192
図Ⅳ4-9	質問に答える女性医師 各句の長さの後続ポーズの長さ	193
図Ⅳ4-10	質問に答える男性医師 各句の長さの後続ポーズの長さ	193
図Ⅳ4-11	女子高校生 各句の長さの後続ポーズの長さ	194
図Ⅳ4-12	男子高校生 各句の長さの後続ポーズの長さ	194
図Ⅳ5-1	位置別後続ポーズ長の比較	195
図Ⅳ5-2	談話種別 非段落末句の後続ポーズ長平均の比較	195
図Ⅳ6-1	話者別句の長さの1秒あたりの拍数	197
図Ⅳ6-2	談話種別区の長さの1秒あたりの拍数	197
図Ⅳ7-1	ピッチレンジの話者別平均と話者別最高、最低 F0	200
図Ⅳ7-2	談話種別ピッチレンジの平均	200
図Ⅳ7-3	男女別ピッチレンジの平均	201

図IV7-4	内容別ピッチレンジと長さの平均	202
図IV7-5	アクセントとピッチレンジ(文節数が5以上10未満の句について)	202
図IV8-1	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai9~)	207
図IV8-2	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai13~)	207
図IV8-3	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai19~)	208
図IV8-4	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai25~)	208
図IV8-5	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai27~)	208
図IV8-6	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai31~)	208
図IV8-7	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai37~)	209
図IV8-8	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai41~)	209
図IV8-9	女性アナウンサー司会の対話模式図(fkai49~)	209
図IV9-1	男性アナウンサー司会の対話模式図(mken17~)	210
図IV9-2	男性アナウンサー司会の対話模式図(mken20~)	210
図IV9-3	男性アナウンサー司会の対話模式図(mken24~)	211
図IV9-4	男性アナウンサー司会の対話模式図(mken29~)	211
図IV9-5	男性アナウンサー司会の対話模式図(mken32~)	211
図IV9-6	男性アナウンサー司会の対話模式図(mken35~)	211
図IV9-7	男性アナウンサー司会の対話模式図(mken37~)	212
図IV10-1	女性医師の対話模式図(fish1~)	212
図IV10-2	女性医師の対話模式図(fish4~)	212
図IV10-3	女性医師の対話模式図(fish8~)	213
図IV10-4	女性医師の対話模式図(fish13~)	213
図IV10-5	女性医師の対話模式図(fish18~)	213
図IV10-6	女性医師の対話模式図(fish22~)	214
図IV10-7	女性医師の対話模式図(fish29~)	214
図IV10-8	女性医師の対話模式図(fish34~)	214
図IV11-1	男性医師の対話模式図(mish21~)	215
図IV11-2	男性医師の対話模式図(mish24~)	215
図IV11-3	男性医師の対話模式図(mish40~)	215

図IV11-4	男性医師の対話模式図(mi sh44～)	216
図IV11-5	男性医師の対話模式図(mi sh47～)	216
図IV12-1	女子高校生の対話模式図(fdit1～)	217
図IV12-2	女子高校生の対話模式図(fdit7～)	217
図IV12-3	女子高校生の対話模式図(fdit13～)	217
図IV12-4	女子高校生の対話模式図(fdit20～)	217
図IV12-5	女子高校生の対話模式図(fdit28～)	218
図IV12-6	女子高校生の対話模式図(fdit38～)	218
図IV12-7	女子高校生の対話模式図(fdit44～)	218
図IV12-8	女子高校生の対話模式図(fdit48～)	218
図IV12-9	女子高校生の対話模式図(fdit54～)	219
図IV12-10	女子高校生の対話模式図(fdit61～)	219
図IV12-11	女子高校生の対話模式図(fdit64～)	219
図IV13-1	男子高校生の対話模式図(mkom1～)	220
図IV13-2	男子高校生の対話模式図(mkom6～)	220
図IV13-3	男子高校生の対話模式図(mkom10～)	220
図IV13-4	男子高校生の対話模式図(mkom16～)	221
図IV13-5	男子高校生の対話模式図(mkom22～)	221
図IV13-6	男子高校生の対話模式図(mkom25～)	221
図IV13-7	男子高校生の対話模式図(mkom29～)	221
図IV13-8	男子高校生の対話模式図(mkom33～)	222
図IV13-9	男子高校生の対話模式図(mkom39～)	222
図IV13-10	男子高校生の対話模式図(mkom46～)	222
図IV13-11	男子高校生の対話模式図(mkom54～)	222
図IV14-1	12 談話の因子分析結果(因子得点による散布図)	225
図IV14-2	各因子負荷量(12 談話の因子分析結果より)	225
図IV14-3	せりふ部を独立させた場合の因子分析結果(因子得点による散布図)	226
図IV14-4	各因子負荷量(せりふ部を独立させた場合)	226
図IV15-1	朗読 6 談話の因子分析結果(因子得点による散布図)	228

図IV15-2	各因子負荷量(朗読6 談話の因子分析結果)	228
図IV15-3	せりふ部を独立させた場合の朗読6 談話の因子分析結果 (因子得点による散布図)	229
図IV15-4	各因子負荷量(せりふ部+朗読6 談話の因子分析結果)	229
図IV16-1	話し言葉6 談話の因子分析結果(因子得点による散布図)	230
図IV16-2	各因子負荷量(話し言葉6 談話の因子分析結果)	230
図IV16-3	話し言葉6 談話+せりふ部の因子分析結果(因子得点による散布図)	231
図IV16-4	各因子負荷量(せりふ部+話し言葉6 談話の因子分析結果)	231
表IV1	本研究資料中の各談話の特徴	184
表IV2	言い間違いと言い直しのタイプ別一覧	204
表IV3	談話別フィラーの出現状況	205
表IV4	フィラーの出現位置	205
表IV5	12 談話の聴取実験の結果一覧	224
＜第5章の図表＞		
図V1	判別分析によるイントネーション6 類型の散布図(図Ⅲ2-1)	242
図V2	終助詞の有無別判別結果(図Ⅲ14-2)	247
図V3	終助詞の有無別上昇調、強調の最終拍の平均パターン(図Ⅲ13)	247
図V4-1	本研究の談話資料の位置付け(図IV2)	255
図V4-2	図IV14-1の縦軸を反転させ $y=x$ を軸に線対称移動した図	255
表V1	イントネーションの聴取実験調査の結果(表Ⅲ1)	241
表V2	2 群判別結果によるイントネーション別誤判別率	244